



# ロータリーの未来は

## あなたの手の中に

2009～20010 年度 RI 会長

ジョン・ケニー

週報

RI2730 地区ガバナー

秦 喜八郎

鹿児島市内分区ガバナー補佐 内田 修友

### 鹿児島東南ロータリークラブ

会長 山田 忠茂 副会長 堀之内弘昭 幹事 大石 裕一郎

(例会日、場所) 毎週火曜日、鹿児島市与次郎一丁目8-10

サンロイヤルホテル Tel 099-253-2020

(事務局) 〒890-0062 鹿児島市与次郎一丁目8-10

サンロイヤルホテル4F Tel 259-6855 Fax 259-1622

第1964回 No.6

平成21年8月18日(火)

本日のプログラム

フリートーキング

#### 第1963回例会報告

##### 会長挨拶

山田 忠茂会長

皆様には、酷暑の中 暑中お見舞い申し上げます。

先週は、自民党のマニフェストも提示され、いよいよ我々国民の判断が試される番が、巡ってまいりました。

私が、1週間で2つのテレビ番組を楽しみに見ます。1つは、大河ドラマ、もう一つは、その後に放映される『官僚たちの夏』です。私が生まれた、昭和30年代の通産省を題材にした、実話のドラマです。そのドラマを見ながら日本の対外貿易の歴史を知らずに見ていると主人公演じる、保護貿易は善、対する自由貿易派は、悪に感じかねない演出です。どちらが正しいかは後の歴史が物語りました。結果、双方共に、必要悪があり、必要な行為でもあったことが、実証されています。

私がこの一年間どのように会長職を遂行するか、その情報を全会員の皆様にかに、正しく・明確に・かつ未来を意識してお伝え出来るか。そして、如何に全会員のご意見を多く頂戴し、鹿児島東南ロータリークラブが、未来へ進み行く道を、全員で明確に形作れるか41年目の、我がクラブの課題でもあると思います。

私も会長職を拝命し初めて、ロータリーの全体そして存在意義。何よりもホームクラブの大切さ・有り難さを痛感しています。しかし、見方を変えれば、クラブを愛する会員にて、構成されている今7月は、なんと出席率100%という、ロータリーの大切な基本が実現できました。クラブを愛する会員で現状維持が望ましいのか? 50周年を見据え、明確な数値目標を決定した増強がよいのか? するとすれば、質の高い増強を、如何に進めるか?

本日のクラブフォーラム「会員増強沼田委員長」を中心に会員増強のあり方につき、一人でも多くの会員に、忌憚なきご意見を

頂き、全員で委員長活動をサポートしていただくことをお願いしたいと思います。沼田委員長、末吉副委員長宜しくお願いたします。

##### 会務報告

○次週11日(火)はクラブ定款による休会です。お間違いないように。但しゴルフ同好会、二火会(本村さん歓迎会を兼ねて)があります。

○8月のロータリーレートは1ドル=94円です。

○40周年DVD送付お礼のはがき&FAXが菊池パストガバナー、達富脩さんより届いております。

○地区ロータリー情報研究会の案内

日時:平成21年10月17日(土)14:00~17:00

場所:メインホテルナカムラ(都城市)

参加者は地区協議会資料と手続要覧を持参のこと。

参加申告は9月30日までに。

○鹿児島市内 RC 会員名簿校正がきております。回覧しておりますので各自見て校正をしてください。

##### 出席報告

会員数	30名	前々回出席者	23名
出席会員	22名	メイクアップ	7名
出席率	73.33%	出席訂正率	100%





**スマイル報告**

☆山田忠茂君—本日は沼田委員長による会員増強フォーラム宜しくお願ひします。そして1ヶ月が無事過ぎました。皆様にお礼申し上げます。

☆沼田常夫君—本日は会員増強委員会のフォーラムです。皆様の活発なご意見をお願ひいたします。

☆堀之内弘昭君—誕生祝をいただきありがとうございます。

☆宇都隆二君—誕生祝ありがとうございます。44歳になります。井料農園の新米が楽しみです。

☆安藤巖君—8月1日、私、森園さん、他3人で高山病にもかかわらず富士山に登りました。

☆森園—先週2日間休んで富士山に登ってきました。

本日の計 **10,000円** 累計 **56,000円**

**本日のプログラム** 会員増強フォーラム

**基本方針**



「ロータリーの未来はあなたの手  
に」「拡大・増強なくしてロータリー  
の未来はない」

厳しい社会状況の中ではあるが、他のクラブ委員会と充分な連携をとりながら、短・中・長期計画の中で会員増強と退会防止、会員の教育を図っていくことが最重要課題である。

また職業分類の見直し、未充填を明らかにして、会員選考及び会員増強に資する。

「増強により新たな風を、より強く吹き込む！」ことによりクラブの活動がさらに活性化し、さらなる会員増強につながる。

**活動計画**

- ・短・中・長期計画を作成し、継続的な活動を行う。会員増強プログラム等によるP・D・C・Aの実施。
- ・職業分類の意義を再考し、充填に努める。
- ・本年度は会員数45名以上を目標とする。(会員1人が1人を推薦)
- ・新規会員の紹介に限らず、様々なアイデアや率直な意見を積極的に出していただくことでクラブ全体による会員増強に取り組んでいく。
- ・年数の浅いクラブ会員が中心となり、他の委員会と連携しながら会員候補者をクラブ例会等へ積極的に招待し、鹿児島東南ロータリークラブの良さを体感していただく。
- ・長期欠席会員へのクラブ活動参加の呼びかけや退会理由の精査等による退会防止。
- ・例会の日時や内容、会員の構成、会費等の再検討をする。
- ・情報研究会の定期開催。

**「友」インターネット速報**

**貧困撲滅に向けウガンダで長期的プロジェクト**

貧困、飢餓、疾病は、しばしば連鎖的な悪循環を生み出します。この3つの問題に同時に取り組むプロジェクトは多くありません。しかし、2009年、ウガンダのムイエンガロータリークラブ(RC)とベルギーのジェンクノールドRCが、ウガンダのムビギ地区で数年間にわたるプロジェクトを開始。多面的な手段を用いて、農村地域に長期的な経済の安定をもたらそうと取り組んでいます。両クラブでは、ロータリー財団の保健、飢餓追放および人間性尊重(3-H)補助金ほか、他地区のクラブや現地政府などの支援を受け、25万ドルをかけて、蚊帳、井戸とポンプ、農業用具と家畜、職業訓練と機器、教材と制服を提供。ロータリー地域社会共同隊が会計や家畜、水の供給などを監督した結果、農場ではかんがい設備が整って食糧や換金作物が収穫されるようになり、新しい農業技術や栽植法、畜産などに関する研修も行われるようになりました。また、子どもだけでなく、成人への教育的ニーズも満たされるようになり、村では新しく購入されたミシンを使って、学校の制服や蚊帳も作られるようになっていきます。

**健康な子どもの笑顔に支えられて**

内戦と経済混乱に見舞われ、あらゆる必需品が慢性的に不足している南スーダンで、アナリア・ラモスさんは、1年近くにわたり飢餓から人々を救うための支援活動を続けてきました。

ラモスさんは、人道援助と開発に取り組んでいる団体、「Concern Worldwide」で、スーダンでの食糧確保を担当するコーディネーターを務めています。

2004-06年度のロータリー世界平和フェローで、アルゼンチン出身のラモスさんは、貧しい家庭に作物の種や道具を提供したり、種子バンクや養樹園を設立するプロジェクトを監督しています。またプロジェクトでは、農耕作や養蜂、鍛冶の指導も行われています。ラモスさんは、昨年8月に南スーダンにやって来ましたが、それ以来状況は悪化している、と話します。

しかし、飢餓を軽減し、ゆくゆくは撲滅することで、人々の苦しみを和らげることを目指す活動に大きな充実感を感じていると話します。度重なる食糧不足と立ち向かい、ラモスさんはできる限りの支援に努めています。

8/25(火) 会員卓話 本村 悟会員		9/1(火) 新世代フォーラム	9/8(火)
月/日	クラブ	例会場	プログラム(△変更)
8/19 (木)	鹿児島南	サンロイヤル	△夜間例会
	鹿児島西	山形屋	△ PBC・RAC・IAC 合同例会
	鹿児島西南	ゆづき	公式訪問前のクラブ協議会
8/20 (木)	鹿児島東	山形屋	クラブフォーラム
	鹿児島北	鹿児島東急ホテル	△早朝例会
	千代川	鹿児島東急イン	公式訪問前のクラブ協議会
8/21(金)	鹿児島	山形屋	△8月22日に変更
8/24(月)	鹿児島中央	山形屋	ゲスト卓話 上迫和海氏
8/25(火)	鹿児島城西	鹿児島東急イン	ゲスト卓話 地迫良一氏